

野生イノシシの豚熱陽性疑い事例を踏まえた 宮崎県の豚飼養農場における発生予防対策

感染疑いイノシシ確認地点の周辺 10 kmの養豚場（97戸）への電話連絡し、以下について指導。

- 1 異状の早期通報の徹底
 - ・飼養豚の異状の有無の確認
 - ・異状確認時の早期通報の徹底
- 2 野生動物侵入防止対策の点検
 - ・農場の防護柵等の点検
 - ・農場内外の野生動物の誘引要因の排除
（堆肥置場へのネット設置、農場内資材等の整理整頓、雑草の除去等）
- 3 農場の入場する車両、物、人の消毒等の徹底
 - ・車両消毒、器具・機材の消毒
 - ・従業員、外部事業者を問わず、専用衣服、専用長靴の着用や手指消毒の徹底
- 4 免疫付与状況調査に基づく豚熱ワクチンの適時・適切な接種の再徹底（必要に応じて再接種）
- 5 万一の発生に備えた埋却地等の確保状況の点検